

はじめに

石巻市地域包括ケア推進協議会は、平成25年（2013年）10月に市内の医療、保健、福祉、介護、生活支援、地域コミュニティなどに関わる関係者によって立ち上げられました。当時は、平成23年（2011年）の東日本大震災から2年7か月が経過していましたが、まだまだ復旧・復興の目途が立たない大混乱の真っ只中にあり、多くの市民は、家庭、職場、学校、そして地域コミュニティと、生活のあらゆる場面で生き方の変更をせざるを得ない状況にありました。さらに、石巻市は少子高齢化時代をいよいよ本格的に迎えようとしていた時でもあり、市全体として、社会構造の再構築は待ったなしの課題でありました。

本協議会は、少子高齢化に伴う諸課題への対策に、震災で被災された市民への支援というさらに大きな目標を加え、全ての市民が安心・安全で幸福な生活を送るための新しい仕組みづくりを目指して、平成26年（2014年）2月に「石巻市地域包括ケアシステム推進計画基本構想」を策定しました。さらに、平成27年（2015年）2月には「石巻市地域包括ケアシステム推進実施計画（2015年度～2017年度）」をまとめました。「地域包括ケアシステム」には、医療、保健から福祉、介護、被災者支援、地域コミュニティまで、市民生活に必要なものを全て用意した仕組みの構築という願いが込められております。

平成28年（2016年）には、国の基本政策として「地域包括ケアシステム」で目指している目標に、新たに障がい者福祉、児童福祉、生活困窮者支援などのより広い範囲での支援体制を構築することが掲げられました。これに伴い、平成29年（2017年）6月には社会福祉法や介護保険法などの関係法令が改正され、「地域包括ケアシステム」と介護保険制度との密接な関係性が一段と強化される方向に向かっております。

本協議会では、平成30年度（2018年度）からの3年間で「地域包括ケアシステム」推進の第2期と位置付け、過去5年間で積み上げてきた活動の実績を踏まえながら、地域住民や関係諸機関との協働を通して、地域医療と介護保険制度における多職種連携をさらに強めながら、新たに共生型の支援事業として、障がい者支援、生活支援及び子育て支援などを加えて、「地域包括ケアシステム」の深化・推進を図ってまいりたいと考えております。

平成30年（2018年）7月

石巻市地域包括ケア推進協議会
会長 芳賀 信幸

目次

第1章 計画策定の背景と視点

第1	少子高齢化の進展と石巻市の地域包括ケアシステム	
1	石巻市の現状	P. 1
2	石巻市の地域包括ケアシステムの構想	P. 2
3	「我が事・丸ごと」の地域共生社会	P. 3
第2	計画の役割	
1	計画の位置付けと役割	P. 4
2	計画期間	P. 4
3	地域包括ケアシステムに係る計画の在り方	P. 4
第3	実施計画策定にあたって	
1	これまでの取組と見えてきた課題	P. 5
2	取組の視点	P. 9

第2章 石巻市が目指す姿と地域包括ケアの深化・推進

第1	石巻市が目指す姿	P. 13
第2	基本理念・基本目標・重点施策	P. 14
1	健康づくりと介護予防 明るく健やかに暮らせる健康づくりと介護予防の推進	P. 15
2	コミュニティと支え合い 地域コミュニティによる支え合いと地域力強化	P. 20
3	生きがい 社会参加や自発的活動等による生きがい創出	P. 29
4	住まいと暮らし 住まいの支援と自立生活のための支援	P. 34
5	体制整備と医療・介護の連携 丸ごとの支援・連携体制の整備と医療・介護の充実・連携	P. 38
第3	石巻市の分野別取組の概要	
1	石巻市の分野別計画の概要	P. 43

第3章 取組の持続的な展開に向けて

第1 関係機関との多様な連携と地域の関係者への配慮 ----- P.47

第2 重点施策の評価とその後の取組への反映 ----- P.47

資料 ----- P.49

- 1 石巻市地域包括ケア推進協議会委員名簿
- 2 石巻市地域包括ケア推進協議会 多職種連携・在宅医療（ケア）体制構築
検討部会員名簿
- 3 石巻市地域包括ケア推進協議会 地域コミュニティ支援検討部会員名簿
- 4 計画策定に係る会議開催経過